火葬場整備に向けて 建設候補地の選定を進めています

企画政策課 ☎32-8005 FAX76-5021

市民の皆さまの意見を聞きながら建設候補地選定を進めるため、市民や有識者などで構成する「みよし市火葬場建設候補地選定委員会」を設置し、5月30日に1回目となる選定委員会を開催しました。

第1回 選定委員会の内容

将来必要となる火葬炉の数や想定される施設の大きさ、候補地選定の条件などについて検討しました。

【将来必要な火葬炉数は3炉】

本市における将来の死亡数の推計から、死亡数のピークを迎える2060年頃の火葬が集中する時期(1月頃)においても、市民の皆さまが火葬待ちの影響を受けることなく、落ち着いて故人を見送ることができるようにするためには、火葬炉を3炉設置し、1日当たり最大6件の火葬ができることが必要です。

【建設に必要な敷地面積は約6,000～7,000㎡程度】

3炉の火葬炉を備える火葬場を建設するために必要な建物の面積は約1,500㎡程度と試算しました。また、駐車場や緑地を含めると、火葬場の建設に必要な敷地の面積は約6,000～7,000㎡程度が必要になると想定されます。

※施設の機能や配置については今後の検討事項です。具体的な検討を進める中で、建物や敷地の面積は増減する可能性があります。

今後のスケジュール

上記の想定される施設の規模や基本的な条件を踏まえて、建設場所となる候補地を選定していきます。

7月

第2回 選定委員会

候補地の絞り込みを行い、具体的な評価項目・評価基準を検討する

- 候補地の絞り込み(一次選定)
- 二次選定評価項目・評価基準の整理

8月

第3回 選定委員会

一次選定された候補地について、評価項目・評価基準に基づき評価する

- 候補地評価(二次選定)

7月中に策定する基本構想とみよし市火葬場建設候補地選定委員会の意見を踏まえ、市として検討を行い、**8月末から9月上旬をめぐりに火葬場の候補地を決定**していきます。